

2011年 年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。

今年こそ、生きること、働くことに希望がもてる社会への扉を開く年にしたいと思います。「貧困の連鎖」「無縁社会」、3万人を超える自殺者・・・、こうした現実には真正面から向き合い、人と人との絆の再生・地域の活性化、本当に困った人たちのためになる運動、社会改革につなげていけるか、私たち労働者福祉運動の真価が問われています。

労福協は、これからも幅広いネットワークとの協働で、“必ず答えを出す運動”、すべての勤労者の地域での拠り所となる活動に着実に取り組んでいきます。

2012年は国連が定める国際協同組合年です。協同組合が「新しい公共」としての役割を積極的に担い、社会的存在感や価値を高めていくチャンスです。また、労働組合と協同組合が、車の両輪としてともに運動するという関係づくりも進めたいと思います。

「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」に向かって、ともに前進しましょう！



労働者福祉中央協議会
会長 笹森 清



(社) 静岡県労働者福祉協議会
理事長 平野 哲司